



グローバル化の進展や人工知能の飛躍的な進化など、社会の大きな変化の中で、子どもたちに必要とされる資質・能力もまた変化してきています。しかし、「読むこと」「書くこと」「計算すること」などの小学校での学習や基本的な学習習慣は、将来子どもたちが社会人として自立するための基礎となる大切なものです。本校でも、分かる授業の工夫やタブレット端末、学習アシスタント等の活用を通して、子どもたち一人一人に学習内容が定着するように日々努力しています。さらに、家庭と連携することで、その力が何倍にも高められると考え、家庭学習の手引きを作成しています。

《家庭学習を習慣とするために》

☆ 規則正しい生活で学力アップ

- 早寝・早起き・朝ごはん
- 朝の排便の習慣化
- 家族で挨拶を交わす。
- テレビ・ゲーム・インターネット等は、家庭でルールを決める。

- 時間を決めて学習する。（宿題は、早めにすませる。）

※学習時間の目安→学年×10+（10～20分）以上

- タブレット端末の使用は、1時間以内にする。
- 自分で時間割や学習用具をそろえる。（低学年は、保護者の方の確認を）

- 家での役割をもち、手伝いを毎日続ける。

☆ 学習の3つのポイント

- 1 集中して取り組む。
- 2 良い姿勢で鉛筆を正しく持つ。
- 3 机の上をきれいに片付ける。



《学習環境の準備》

- 読書の好きな子どもにしましょう。（良い本をそろえる、読み聞かせは効果的）
- タブレットの使い方について家族でルールを決めましょう。
- テレビや新聞のニュースについて、家族で話し合う機会を作りましょう。
- 辞書や図鑑、地図を身近なところに置きましょう。
- 自然や生き物と触れ合える機会をもちましょう。
- 美術館や図書館へ行ってみましょう。
- 様々な体験をさせましょう。

※良い習慣は、良い環境から



<各学年の育てたい力>

☆家庭学習の習慣付けをめざす1年生

- ① 鉛筆を正しく持って、字が書くことができる。
- ② 平仮名・片仮名が読めて書ける。
- ③ 小さい「や・ゆ・よ・つ」が読めて書ける。
- ④ 国語の教科書の文章を大きな声ではっきり音読できる。
- ⑤ 助詞（は、へ、を）の使い方が分かる。
- ⑥ 学年で学習した漢字が全て読め、80%以上が書ける。
- ⑦ 繰り上がり、繰り下がりのある足し算・引き算ができる。
- ⑧ 100までの数を読んだり書いたりすることができる。

☆自分でできる子を育てる3年生

- ① 学年で学習した漢字が全て読め、80%以上が書ける。
- ② 主語、述語、修飾語の意味が分かる。
- ③ 国語辞典の引き方が分かり、活用できる。
- ④ 内容のまとまりを考えて、文が書ける。
- ⑤ 掛け算の筆算ができる。
- ⑥ 3けたの足し算・引き算の筆算ができる。
- ⑦ 余りのある割り算ができる。
- ⑧ コンパスで簡単な図形がかける。
- ⑨ 簡単な地図記号が分かる。
- ⑩ ローマ字を読んだり、パソコン入力したりできる。
- ⑪ 季節ごとの自然の様子の観察や簡単な実験ができる。



☆苦手克服にチャレンジする5年生

- ① 学年で学習した漢字が全て読め、80%以上が書ける。
- ② 今までに習った熟語の80%以上が書ける。
- ③ 相手や目的に合わせて、文章が書ける。
- ④ 国語辞典が日常的に使える。
- ⑤ 小数の掛け算・割り算、分数の足し算・引き算ができる。
- ⑥ 割合や平均の意味が分かり、その問題が解ける。
- ⑦ 日本国内の産業や世界の主な大陸と海洋の名称と位置が分かり、地球儀やインターネットを使って調べることができる。
- ⑧ 生命のつながりに関する名称が分かり、理科の実験道具の名称や扱い方が分かる。
- ⑨ アルファベットの大きな文字を読んだり書いたりできる。

☆家庭学習の習慣を定着させる2年生

- ① 学年で学習した漢字が全て読め、80%以上が書ける。
- ② 助詞（は、へ、を）を適切に使い分けて文が書ける。
- ③ 経験したことを報告したり、観察したことを記録したりできる。
- ④ 言葉のまとまりに気を付けて音読できる。
- ⑤ 九九を暗記し、すらすら言える。（上から 下から ばらばら）
- ⑥ 2けたの足し算・引き算の筆算ができる。
- ⑦ 定規を使って長さを測ったり、長さの線を引いたりすることができる。
- ⑧ 時計を見て時刻や時間が分かる。

☆学習の幅を広げる4年生

- ① 学年で学習した漢字が全て読め、80%以上が書ける。
- ② 指示語や接続語を適切に使いながら、まとまりやつながりに注意して文が書ける。
- ③ 国語辞典・漢字辞典の引き方が分かり、活用できる。
- ④ 小数の足し算や引き算ができる。
- ⑤ 割り算の筆算ができる。
- ⑥ 分度器を使って、角度を正しく測定したり、垂直な直線や平行な直線を引いたりすることができる。
- ⑦ 四捨五入について知り、概数で表すことができる。
- ⑧ 47都道府県の名称と位置が分かり、漢字で書ける。
- ⑨ 人や植物の成長や空気・水など、様々なものの変化に関心を持って調べることができる。

☆中学校の学習につなげる6年生

- ① 小学校で学習する漢字が全て読め、80%以上が書ける。
- ② 小学校で習った熟語の80%以上が書ける。
- ③ 主語、述語、修飾語を適切に使って文章が書ける。
- ④ 分数の掛け算、割り算ができる。
- ⑤ 比例や反比例の意味が分かり、その問題が解ける。
- ⑦ 平均値、中央値、最頻値、階級等の意味が分かり、その問題が解ける。
- ⑧ 円の面積や、立体の体積を求めることができる。
- ⑨ 歴史の流れが分かり、主な人物や出来事についておおまかに説明ができる。
- ⑩ 世界の主な国の名前が分かり、位置を示すことができる。
- ⑪ 理科では、きまりを見付けるための実験方法をつかんだり、調べたりすることができる。
- ⑫ アルファベットの大きな文字と小文字を読んだり書いたりできる。